

「令和2年度中学校(南部・西部ブロック)英語指導助手配置派遣業務」契約結果

令和2年度中学校(南部・西部ブロック)英語指導助手配置派遣業務について指名型プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

1 業務内容

令和2年度中学校(南部・西部ブロック)英語指導助手配置派遣業務

2 契約の相手方

株式会社インタラック関東南

3 評価結果

順位	提案者	最終評価点数(委員6人の採点の合計点)
1	株式会社インタラック関東南	1571
2	株式会社ボーダーリンク	1322
3	株式会社ハートコーポレーション	1139
4	NOVAホールディングス株式会社	—

※「—」は一次審査で落選

■ 評価項目は別紙のとおり

4 評価委員会開催経過

(1)第1回評価委員会

委員会開催日時及び開催場所	令和元年11月22日 9時50分～10時00分 関内駅前第一ビル
評価委員の出席状況	出席6／委員数6(人)(充足率100%)

(2)第2回評価委員会

委員会開催日時及び開催場所	令和元年12月26日 15時00分～16時15分 松村ビル別館 503会議室
評価委員の出席状況	出席6／委員数6(人)(充足率100%)
主な質疑の観点	<ul style="list-style-type: none"> ○選考時に行う電話スクリーニングとは具体的にどのようなものか。 ○中学校パフォーマンステストとは具体的にはどのようなものを想定しているか。 ○AETの特性に応じたフォローアップを行うとのことだが、具体的にどのようなことを行うか。 ○倫理教育とは、具体的にどのようなことを指導するか。 ○中学校での指導技術について教科書の読み込みはどの程度行っているのか、また、教科書を使用している授業例についてはどの程度研修を行っているか。 ○採用前研修での人権教育、教員としての資質・能力の向上等とはどのようなものか。また、継続的に研修を行っているか。 ○小中学校間の連携はどのように考えているか。 ○YICAのカリキュラムマネジメントの扱いはどのようになっているか。 ○昨年度離職率はどの位あったか。 ○常時確保している代行AETは何名いるか。 ○欠員が生じた場合の対応について、対応に係る時間などはどのようになっているか。 ○中学校の教育研究会と関わっていたり、協働することはあるか。 ○欠員が生じた際に、代替りの講師が配置されるまでに誰も配置されないことがあるか。 ○人事担当者が直接会って選考するとあるが、どのくらいの頻度で行っているか。 ○AET採用に応募してくる方は、どのような経験をしている方が多いか。 ○離職率はどの位か。 ○朝の突然の代行講師について、学校への連絡は何時までに行うか。 ○代行講師等派遣について、教育事務局への連絡はどのようになっているか。 ○横浜で採択された場合、AETの住居が確保されているか。 ○コンプライアンス研修は、どのような内容をどのくらいの時間で扱うことを考えているか。

5 問い合わせ先

教育委員会事務局教育課程推進室
TEL 045-671-3267